

修了生の活躍事例

ポリテクで自分の特技を伸ばし 仕事につなげることができました。

私は以前、県外の地方公務の事務員をしていました。その時に知人からポリテクセンターの話聞いて、私も得意なパソコン操作を仕事にすることができないかと思いポリテクセンターに通うことを決意しました。

私が受講したC A D・N C技術科では工作機械を使った加工の訓練と機械製図を学びながらC A Dの操作を学ぶ訓練がありました。加工の訓練では慣れない機械に苦戦はしましたが、製品が図面通りにできた時は達成感がありました。また、C A Dの訓練では基本操作から応用まで幅広く学び、今の仕事に非常に役に立っています。

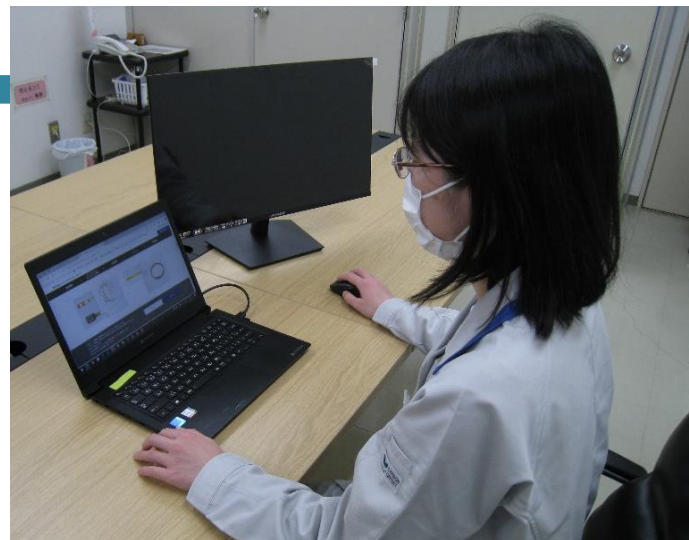
株式会社フジクラプリントサーキット
秋田工場

佐々木 さん

[⇒ 前 職 : 事 務 員]

C A D・N C技術科
(6か月訓練)

令和5年 9月 入所
令和6年 2月 修了



ポリテクのリクエスト求人がターニングポイントでした。

ポリテクセンターのリクエスト求人制度で面接のオファーがあり、事務員としてのリクエスト求人でしたが、C A Dを使用した仕事をしたいと伝えC A Dオペレーターとして採用していただきました。

就職先企業での活躍

佐々木さんの業務

現在は上司の指示に従いデータ処理やC A Dを使用してプリント基板図面の作成を行っています。覚えることがたくさんあって大変ですが、自分が作成した図面が形になっているのを見るとやりがいを感じます。

採用者の声

佐々木さんはポリテクセンターで学んだ知識、技術に加えパソコン操作が得意ということで、スキルに関しては申し分ありませんでした。また、面接の際に前向きな取り組む姿勢とハキハキした受け答えが好印象で採用に至りました。

株式会社フジクラプリントサーキット 秋田工場

現在ポリテクの修了生3名が活躍

フジクラのフレキシブルプリント配線板（F P C）は、スマートフォン、タブレット、モバイルPC、デジタルカメラなど、より小型化、高密度化するモバイル機器に最適な回路基板として、広く採用されています。さらに、医療機器や自動車、ロボット類など、その用途は多岐に渡り、この秋田工場でも現時点で数百種類の高難度・高品質な製品を製造し、世界中に提供しています。

（事業内容）

フレキシブルプリント配線板（F P C）の開発・製造・設計等、製造装置の開発・設計・製作等

